

平成26年度 共同利用・共同研究採択者一覧

プロジェクト型

| 研究課題名 | 申請者 | | | 所内対応教員 | |
|--|------------------|-------------------------------------|----------------|---------------|--------|
| | 所属 | 職名 | 氏名 | 分野名 | 氏名 |
| CRISPR/Cas9システムを使った迅速なノックアウトマウス作成 | 関西医科大学 | 准教授 | 赤間 智也 | 細胞神経生物学分野 | 崎村 建司 |
| 生体リズムの遺伝子改変マウスによる解析 | 京都大学大学院薬学研究科 | 教授 | 岡村 均 | 細胞神経生物学分野 | 崎村 建司 |
| 悪性脳腫瘍の非コードRNAの機能解析を基盤とした分子標的創薬の展開 | 京都府立医科大学 | 教授 | 山中 龍也 | 脳神経外科学分野 | 藤井 幸彦 |
| PNPLA6遺伝子の脳における機能一有機リン被爆との関連から | 東海大学医学部 | 教授 | 木村 穰 | 動物資源開発研究分野 | 笹岡 俊邦 |
| ドーパミン受容体ノックアウトマウスを用いた中枢シナプス伝達機構の解析 | 東京慈恵会医科大学 | 教授 | 初山 俊彦 | 動物資源開発研究分野 | 笹岡 俊邦 |
| オリーブ橋小脳萎縮症における細胞障害機構の解明 | 鳥取大学医学部附属病院 | 医員 | 瀧川 みき | デジタル医学分野 | 柿田 明美 |
| optineurinタンパク質の研究 | 広島大学原爆放射線医科学研究所 | 教授 | 川上 秀史 | デジタル医学分野 | 柿田 明美 |
| UBQLN2コンディショナルノックアウトマウスの解析に基づく神経変性機序の解明 | 横浜市立大学大学院医学研究科 | 教授 | 田中 章景 | 動物資源開発研究分野 | 笹岡 俊邦 |
| ヒトてんかん原性脳組織における酸化損傷タンパク質の網羅的探索 | 愛知県心身障害者コロニー中央病院 | 部長 | 島田 厚良 | デジタル医学分野 | 柿田 明美 |
| 哺乳類中枢神経系における神経回路形成の遺伝学的解析 | 国立遺伝学研究所 | 教授 | 岩里 琢治 | 動物資源開発研究分野 | 笹岡 俊邦 |
| メカニカルストレスによるミエリン形成制御機構の解析 | 自然科学研究機構生理学研究所 | 助教 | 清水 健史 | 細胞神経生物学分野 | 崎村 建司 |
| 大脳基底核内情報伝達におけるドーパミン神経伝達の機能の解析 | 自然科学研究機構生理学研究所 | 教授 | 南部 篤 | 動物資源開発研究分野 | 笹岡 俊邦 |
| 臨床／病理診断が困難な症例の死後脳組織を用いたオミックス解析 | 東京都健康長寿医療センター | 研究部長 (平成26年11月1日研究代表者変更) →研究員 | 高尾 昌樹 隅蔵 大幸 | 遺伝子機能解析学分野 | 池内 健 |
| 電位センサータンパク機能の遺伝子改変マウスでの解析 | 大阪大学大学院医学系研究科 | 教授 | 岡村 康司 | 細胞神経生物学分野 | 崎村 建司 |
| 虚血性と変性性との異同から見た神経細胞死の機序解明 | 金沢大学大学院医学系研究科 | 准教授 | 山嶋 哲盛 | デジタル医学分野 | 柿田 明美 |
| 筋萎縮性側索硬化症の発症機構:ブニナ小体形成のシードとしての分子シャペロン | 信州大学医学部 | 教授 | 小柳 清光 | デジタル医学分野 | 柿田 明美 |
| 脳小血管病変モデルにおけるスタチンの脳組織保護効果 | 日本医科大学 | 講師 | 仁藤 智香子 | 生体磁気共鳴学分野 | 五十嵐 博中 |
| タンパク質分解システムを標的とするシヌクレイノパチーの分子病態解明と治療法の確立 | 弘前大学大学院医学研究科 | 准教授 | 森 文秋 | デジタル医学分野 | 柿田 明美 |
| 統合失調症脳内タンパク質多項目同時測定解析及び関連遺伝子発現解析 | 福島県立医科大学 | 講師 | 國井 泰人 | デジタル医学分野 | 柿田 明美 |
| 神経変性疾患におけるアクアポリン(AQP)およびAQP関連タンパクの解析 | 福島県立医科大学 | 講師 | 星 明彦 | デジタル医学分野 | 柿田 明美 |
| コレシストキニン受容体による脳腸機能関連の伝達基盤と生理機能に関する研究 | 北海道大学大学院医学研究科 | 教授 | 渡辺 雅彦 | 細胞神経生物学分野 | 崎村 建司 |
| グリオーマの分子標的治療・放射線治療耐性機構の解明と治療薬の開発 | 北海道大学大学院医学研究科 | 助教 | 津田 真寿美 | デジタル医学分野 | 柿田 明美 |
| 限局性皮質異形成の分子遺伝学的発生機序の解明 | 山形大学医学部 | 講師 | 加藤 光広 | デジタル医学分野 | 柿田 明美 |
| HtrA1欠損マウスにおける脳小血管の機能解析 | 国立循環器病研究センター | 医長 | 猪原 匡史 | 分子神経疾患資源解析学分野 | 小野寺 理 |
| 組換えウイルスを用いた筋萎縮性側索硬化症モデルラットの作製と解析 | 東京都医学総合研究所 | プロジェクトリーダー | 渡部 和彦 | デジタル医学分野 | 柿田 明美 |

※所属・職名は、申請時のものです。

平成26年度 共同利用・共同研究採択者一覧

連携資源利用型

| 研究課題名 | 申請者 | | | 所内対応教員 | |
|--|-------------------|-------|-------|---------------|-------|
| | 所属 | 職名 | 氏名 | 分野名 | 氏名 |
| 神経回路形成の分子的基盤による大脳皮質高次脳機能制御の解析 | 大阪大学大学院生命機能研究科 | 教授 | 八木 健 | システム脳生理学分野 | 澁木 克栄 |
| ドーパミン受容体変異マウスを用いた不安様行動発症機序の解明 | 北里大学医学部 | 教授 | 高橋 正身 | 動物資源開発研究分野 | 笹岡 俊邦 |
| 胎仔期および発達期の脳におけるドーパミン受容体D1Rの機能解析 | 北里大学医学部 | 准教授 | 大久保 直 | 動物資源開発研究分野 | 笹岡 俊邦 |
| 筋萎縮性側索硬化症脊髄におけるGPNMB凝集体に関する研究 | 岐阜薬科大学 | 教授 | 原 英彰 | デジタル医学分野 | 柿田 明美 |
| 神経変性疾患(ALS・フアル病等)におけるトランスポーターの異常に起因する病態解明と治療方法の開発の研究 | 岐阜薬科大学 | 助教 | 位田 雅俊 | デジタル医学分野 | 柿田 明美 |
| 異常凝集体による神経変性機構の解析 | 京都大学大学院医学研究科 | 特定准教授 | 星 美奈子 | デジタル医学分野 | 柿田 明美 |
| Astroblastomaの網羅的遺伝子解析 | 群馬大学大学院医学系研究科 | 助教 | 信澤 純人 | デジタル医学分野 | 柿田 明美 |
| APP細胞内ドメインの神経毒性の解析 | 信州大学医学部 | 講師 | 中山 耕造 | 動物資源開発研究分野 | 笹岡 俊邦 |
| ドーパミン-D1Rシグナルが心不全に果たす役割の解明 | 東京大学医学部 | 教授 | 小室 一成 | 動物資源開発研究分野 | 笹岡 俊邦 |
| 組織透明化技術と立体組織免疫染色技術を応用したヒト疾患脳の病態解明 | 東京大学大学院医学系研究科 | 教授 | 上田 泰己 | 分子神経疾患資源解析学分野 | 小野寺 理 |
| 脳高次機能に対するCRESTの役割 | 東京農業大学応用生物科学部 | 教授 | 喜田 聡 | 細胞神経生物学分野 | 崎村 建司 |
| ヒトを特徴づける脳比較トランスクリプトーム・比較エピゲノム解析 | 自然科学研究機構新分野創成センター | 特任准教授 | 郷 康広 | デジタル医学分野 | 柿田 明美 |
| 意思伝達不能状態(Stage V、TLS)の筋萎縮性側索硬化症の臨床病理学的検討 | 東京都立神経病院 | 医師 | 望月 葉子 | デジタル医学分野 | 柿田 明美 |
| 免疫不全を伴わない患者に発生するEpstein-Barr virus関連の中枢神経原発悪性リンパ腫の臨床病理学的検討 | 久留米大学医学部 | 教授 | 杉田 保雄 | デジタル医学分野 | 柿田 明美 |
| ヒト神経疾患脳におけるDAP12発現の病理学的検討 | 埼玉医科大学 | 教授 | 佐々木 惇 | デジタル医学分野 | 柿田 明美 |
| 酸化ストレスによる神経細胞機能の障害と細胞死に関する研究 | 東京女子医科大学 | 主任教授 | 柴田 亮行 | デジタル医学分野 | 柿田 明美 |
| パーキンソン病治療における標的タンパク質としてのInhibitory PAS Domain Proteinの検証 | 東北大学大学院生命科学研究科 | 教授 | 十川 和博 | デジタル医学分野 | 柿田 明美 |
| アメリカ平原ハタネズミ(Prairie vole)のES細胞樹立と遺伝子改変動物作製 | 東北大学大学院農学研究科 | 教授 | 西森 克彦 | 細胞神経生物学分野 | 崎村 建司 |
| 時間的空間的特異的Scrapperノックアウトマウスの作製と解析 | 浜松医科大学 | 准教授 | 矢尾 育子 | 細胞神経生物学分野 | 崎村 建司 |
| 血液脳関門に着目した統合失調症の病態解明 | 福島県立医科大学 | 教授 | 千葉 英樹 | デジタル医学分野 | 柿田 明美 |

※所属・職名は、申請時のものです。